

地方創生第2幕・加速化に向けた行動宣言 ～「ポストコロナ新時代」におけるSDGsの実装～

本県では、「地方創生“挙県一致”協議会」を核として、「新型コロナ」「人口減少」「災害列島」の3つの国難打破に向け、「v s 東京『とくしま回帰』総合戦略・第2幕」を進化させ、

「グリーン社会」「デジタル社会」の実装を基盤とした「新次元の分散型国土」の創出に取り組んで参りました。

これまで、GXとDXの両分野において全国をリードし、国が提唱する「デジタル田園都市国家構想」を先取りする形で具現化してきた本県として、

来る令和4年度は、「ポストコロナ新時代」の到来に向け、GXとDXの相乗効果を発揮し、さらにこれを進化させることにより、「地方創生第2幕」の展開を「徳島版SDGs」の実装へと繋げていくことが重要となります。

そこで、我々協議会は、新時代における「持続可能性の高い地域づくり」を徳島から実現するとともに、熱い想いを共有しながら、挙県一致で、次の行動を実践することをここに宣言します。

- 1 アフターコロナを見据えた取組みを推進するため、本県が培ってきたGX、DXの成果を推進エンジンとして、「学び・働き・暮らし」を変革し、「デジタル田園都市『徳島』」の進化を図ります。
- 2 世界共通の目標であるSDGsの17のゴール達成に向け、「徳島版SDGs」の実装を加速するとともに、全国の自治体のみならず、国際社会へも広がるような取組みを積極果敢に進めます。
- 3 「地方への新たなひとの流れ」が加速する中、本県に根ざしたおもてなしの精神に溢れる「住んでみんで！」の想いのもと、人や企業が回帰する「ふるさと徳島」の実現に向けた取組みを強力に推進します。

令和4年2月4日

地方創生“挙県一致”協議会
（「住んでみんで徳島で！」県民会議）



とくしま創生サポーター
すだちくん